



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 4461 号 2018.6.25 発行

ダウン症の人たちのダンス発表会 都内



NHK ニュース 2018年6月24日
 障害に対する誤解や偏見を無くしたいとダウン症の人たちが、ダンスを披露する発表会が都内で開かれました。この発表会は「BREAK THE WALL」と題して、障害者を取り巻く誤解や偏見などさまざまな壁を取り払いたいという思いから毎年開かれています。踊りを披露したのは、ダウン症の人たちでつくるダンスチームのメンバーで、関東地方に暮らす小学生から40代ま

でのおよそ300人が参加しました。

ダウン症の人たちは、筋力が弱いとされていますが、メンバーたちは、日頃の練習の積み重ねによってダンスの技術に磨きをかけてきました。リズムに合わせて息の合った動きを見せたり、激しいブレイクダンスを披露したりして、全身を使って自分を表現していました。

小学生の頃からチームに参加している待寺優さん(28)は、当時は言葉を発することもほとんどなく閉じこもりがちだったということですが、ダンスを通じて自信をつけ、周囲の人とのコミュニケーションも取れるようになったということです。

会場を訪れていた母親の幸さんは「障害は、暗いイメージで捉えられがちだが、子どもたちはいろんな才能を秘めています。彼らの力を引き出してくれる場所が増えていけば、もっと笑顔が広がっていくと思います」と話していました。

福祉ショップ 2号店、26日開店 障害者、活躍の場拡大 弁当やパン、売り上げ好調 平塚 /神奈川

毎日新聞 2018年6月24日

平塚市役所(平塚市浅間町)1階ホールの障害がある人たちが作った弁当や小物などを販売する福祉ショップ「ありがとう」の事業が順調に推移し、市福祉会館(同市追分)に26日、2号店が開店する。障害者への理解を深め、自立への支援をより進めるため、販路の拡大や交流の広まりに期待が高まっている。【渡辺明博】

「ありがとう」は就労訓練機会の提供や社会参加への支援などを目的に2014年夏に開店。福祉事業所や障害者団体などによる「ひらつか障がい者福祉ショップ運営協議会」が運営し、スタッフら約1500人が日替わり弁当、焼きたてパン、菓子などの食品、財布、ティッシュペーパー入れなどの小物・日用品の製造、販売に携わっている。販売は平日午前10時から午後3時半。ランチタイムの弁当やおにぎりが好評で、昨年度は1日平均約7万1000円、年間約1600万円の売り上げを記録した。

販売している製品には市などが産業振興のために選定している湘南ひらつか名産品の「湘南みかんぱん」「『湘南トマト工房』トマトジュース」なども含まれる。ほかに線の模様が入ったスウェーデン刺しゅうのティッシュケースやコーヒー染めの布で作ったカード入れなど、製品開発でアイデアをひねったものも。7月に同市で開かれる「湘南ひらつか七夕まつり」前には色鮮やかな七夕飾りも販売している。

同協議会は好調な販売実績を背景に新たな販売場所を模索し、障害者が通いやすく、障害者用トイレがあり、多くの人とふれ合える場所として市福祉会館に着目した。市の了解を得て今年26日から火曜、木曜の週2回、午前11時から午後1時まで、弁当やパンなど食品中心に販売することになった。

同協議会の高橋真木会長（67）は「新しい販売場所ができることで、福祉事業所の利用者の働く場所が増え、販路拡大や高齢者との交流も期待できる。1日2万円の売り上げを目指し、作業所の利用者に利益を還元したい」と話している。

見つけた・この店 新潟市西区 おかしなcafe picotte 愛犬連れで食事を 楽しめる /新潟 毎日新聞 2018年6月24日

新潟市西区の閑静な住宅街の一角。ガラス張りの店に一步入ると、看板犬のポメラニアンが一目散に駆け寄りお出迎えしてくれる。愛くるしい「もなか」（雌6カ月）をなでていると、「犬は大丈夫でしたか」と気遣いながら出迎えてくれるのが店主の小松知栄（ちえ）さん（49）だ。観葉植物など緑が多く配置された落ち着いた店内の棚には、障害を持つ人々が作った木工品やキャンドルなどがずらり。ここは愛犬連れで食事が楽しめるカフェであり、障害者のアート作品とも出合える場所だ。

開店のきっかけは、発達障害を持つ長男（17）が通う県立新潟聾（ろう）学校で耳にした、卒業後の生徒たちの就職の難しさだった。就職しても仕事になじみず辞めてしまう。それを契機に引き籠もる卒業生も多いという。「どうしたらいいのか」と考える日々、「私が受け入れ先になればいいんだ」と思い立った。昨年11月、約20年勤めたパン屋を退職、店をオープンさせた。店名の「ピコット」は手芸のレースの縁に連なる小さな輪の飾りのこと。「それぞれが素朴でも寄り添い輪になり、助け合える場にしたい」。願いを店名に託した。

売られている雑貨は、同区の地域活動支援センター「陽廣園」で作られた木製の動物のキーホルダーやバッジ（税込み350円）など。他のセンターで描かれたほのぼのとした動物のポストカードなど、なじみ客が新商品をチェックするほど人気商品も多い。経営が軌道に乗るまでは障害者は雇わないというが、現在、聾学校の生徒たちに放課後、店で雑貨を作ってもらい、販売する計画が進行中だ。

カフェメニューも豊富だ。約30年のケーキ屋、パン屋での経験をヒントにアイデアを練った。チーズやハム、ホワイトソースをふわふわの食パンで挟んだ「クロックムッシュ」（同780円）や「いちじくのチーズケーキ」（同380円）が人気。自身のアイス好きもあり、クリームソーダは約20種類も。「新潟でここまでの品ぞろえはなかなかないですよ」と胸を張る。

「スイーツを食べている時って幸せでしょう。行き場がない人も、普段は飲食店に入りづらい犬も、誰でも集えるボーダーレスな場所にしたいんです」。もなかをなでながら小松さんがほほ笑んだ。【南茂芽育】

おかしなcafe picotte

新潟市西区新通南3の5の17（電話025・378・4783）。午前11時～午後4時、午後5時半～午後9時。水曜日定休。ただし、犬用の食事は提供していない。

◆家具転倒

危機感薄れ固定せず 大阪府茨木市、主婦、辻野麻子さん（57）

家族を送り出して2階に上がった直後、大きな揺れに見舞われました。家がガタガタと大きな音を立て、目の前でダンスが倒れました。スローモーションみたいに一瞬が長く感じられました。

自治体別被害

| 自治体 | 死者数(犠牲者数) | 住宅被害(棟) |
|-----|-----------|---------|
| 大阪市 | 65 (1) | 94 |
| 大田区 | 39 | 368 |
| 吹上区 | 7 | 19 |
| 吹上区 | 56 | 499 |
| 吹上区 | 43 (3) | 1501 |
| 吹上区 | 7 | 125 |
| 吹上区 | 22 | 603 |
| 吹上区 | 67 (1) | 2598 |
| 吹上区 | 1 | 1 |
| 吹上区 | 1 | 82 |
| 吹上区 | 9 | 9 |
| 吹上区 | 3 | 3 |
| 吹上区 | 6 | 19 |
| 吹上区 | 6 | 208 |
| 吹上区 | 2 | 34 |
| 吹上区 | 2 | 60 |
| 吹上区 | 9 | 9 |
| 吹上区 | 6 | 6 |
| 吹上区 | 363 (5) | 6235 |
| 吹上区 | 37 | 2 |
| 吹上区 | 21 | 552 |
| 吹上区 | 4 | 3 |
| 吹上区 | 3 | 3 |
| 吹上区 | 2 | 2 |
| 吹上区 | 1 | 1 |

自治体別被害 ※21日午後、現在、毎日更新中。死者数は大阪府警発表分。

大阪震度6弱 1週間

発生：2018年6月18日午前7時58分ごろ

1 ブロック塀が倒壊し、小学4年の三宅璃奈さん(9)が死亡
大阪府茨木市

2 水道管破裂し、道路が陥没
大阪府茨木市

3 大型商業施設は多くが休業した
大阪府茨木市

4 受水槽が破損した国立循環器病研究センター
大阪府茨木市

今日の震源 マグニチュード6.1 深さ13km

JRだけで推定14万人が線路上を移動

自治体別被害

死者数(犠牲者数) 住宅被害(棟)

大阪府 65 (1) 94

大田区 39 368

吹上区 7 19

吹上区 56 499

吹上区 43 (3) 1501

吹上区 7 125

吹上区 22 603

吹上区 67 (1) 2598

吹上区 1 1

吹上区 1 82

吹上区 9 9

吹上区 3 3

吹上区 6 19

吹上区 6 208

吹上区 2 34

吹上区 2 60

吹上区 9 9

吹上区 6 6

吹上区 363 (5) 6235

吹上区 37 2

吹上区 21 552

吹上区 4 3

吹上区 3 3

吹上区 2 2

吹上区 1 1

自治体別被害

死者数(犠牲者数) 住宅被害(棟)

大阪府 65 (1) 94

大田区 39 368

吹上区 7 19

吹上区 56 499

吹上区 43 (3) 1501

吹上区 7 125

吹上区 22 603

吹上区 67 (1) 2598

吹上区 1 1

吹上区 1 82

吹上区 9 9

吹上区 3 3

吹上区 6 19

吹上区 6 208

吹上区 2 34

吹上区 2 60

吹上区 9 9

吹上区 6 6

吹上区 363 (5) 6235

吹上区 37 2

吹上区 21 552

吹上区 4 3

吹上区 3 3

吹上区 2 2

吹上区 1 1

自治体別被害

死者数(犠牲者数) 住宅被害(棟)

大阪府 65 (1) 94

大田区 39 368

吹上区 7 19

吹上区 56 499

吹上区 43 (3) 1501

吹上区 7 125

吹上区 22 603

吹上区 67 (1) 2598

吹上区 1 1

吹上区 1 82

吹上区 9 9

吹上区 3 3

吹上区 6 19

吹上区 6 208

吹上区 2 34

吹上区 2 60

吹上区 9 9

吹上区 6 6

吹上区 363 (5) 6235

吹上区 37 2

吹上区 21 552

吹上区 4 3

吹上区 3 3

吹上区 2 2

吹上区 1 1

自治体別被害

死者数(犠牲者数) 住宅被害(棟)

大阪府 65 (1) 94

大田区 39 368

吹上区 7 19

吹上区 56 499

吹上区 43 (3) 1501

吹上区 7 125

吹上区 22 603

吹上区 67 (1) 2598

吹上区 1 1

吹上区 1 82

吹上区 9 9

吹上区 3 3

吹上区 6 19

吹上区 6 208

吹上区 2 34

吹上区 2 60

吹上区 9 9

吹上区 6 6

吹上区 363 (5) 6235

吹上区 37 2

吹上区 21 552

吹上区 4 3

吹上区 3 3

吹上区 2 2

吹上区 1 1

子どもの頃から「地震の時はテーブルの下に頭を隠す」と教えられましたが、余裕はありませんでした。別の部屋では本棚が倒れていて、誰もけがをしなかったのが不幸中の幸いです。

阪神大震災後、家具を固定する必要性は感じましたが、やがて危機感が薄れて後回しに。近所ではつかえ棒で家具を固定し、被害が少なかったという人もいたようです。今回の教訓を近隣の人たちと共有し、身近に家具の転倒による被害を出さないよう努めたいと思います。

メモ

内閣府が昨年11月に行った世論調査によると、大地震に備えて家具・家電などを固定している人は回答者の4割にとどまった。今回の地震でも、家具などの転倒や落下による死者やけが人が多数出ている。

◆通勤困難

2時間歩いて職場へ 奈良県香芝市、事務職員、竹村隆道さん（38）

通勤中の近鉄電車内で地震に遭いました。緊急地震速報で乗客のスマートフォンが一斉に鳴り、車内は異様な雰囲気。電車は大阪阿部野橋駅（大阪市）に着きましたが、各鉄道が全面運休となり、駅員から「当面動かない」と聞かされました。

自宅に歩いて引き返せる距離ではなく、タクシー乗り場は長蛇の列。同市中央区の勤務先まで歩くことにしました。

2時間近くかかった道すがら、私と同じようにスーツ姿で歩くサラリーマンを大勢見かけました。歩く距離がもう少しあったら、途中で通勤・帰宅困難者の受け入れ施設を探し、休憩したと思います。万が一を考え、事前に情報収集しておく必要性を感じました。

メモ

地震時の通勤・帰宅困難者対策は都市が抱える課題だ。今回は大阪を中心にJRと私鉄各社の列車が全面停止し、多くの通勤・通学客が駅や駅間に足止めされた。JR西日本や阪急などは全線再開が夜間にずれ込み、帰宅の足にも大きく影響した。

◆保護者

登校した子の後追う 大阪府吹田市、公務員、久野栄二さん（51）

小学3年の三男と1年の四男を送り出した後、出勤前に大きな揺れに襲われました。2人を追いかけてながら危険な通学路を思い浮かべ、息子は無事か、驚いて泣いているのではないかと不安でした。

2人には学校のグラウンドで会えました。泣いている子も見かけましたが、親と離ればなれで不安だったのでしょう。

児童を保護者に引き渡すための連絡メールは午前9時前後に学校から配信されました。職場にいて、すぐには迎えに来られない親も少なくなかったようです。

登下校中に地震があると、子どもの安全を確認する手段がないことを突きつけられました。災害時は保護者同士のつながりも大切だと感じました。

メモ

東日本大震災で、多くの子どもが学校や通学路で被災し、避難行動や引き渡しは課題になった。大規模地震後は通信が使えなくなり、保護者と連絡が取れない可能性が高い。学校と保護者で、あらかじめ引き渡しのルールを決めておく必要がある。

◆車椅子生活

避難所のトイレ不便 大阪府茨木市、武田幸子さん（76）

両膝が悪く歩けないため、約1年前から車椅子で生活しています。地震発生後、余震に備えて避難することにし、夫（69）の助けで近くの中学校の体育館にたどり着きました。

自宅で入浴する以外、ほとんど体育館の簡易ベッドで過ごしています。体を動かす時間が少なくなり、リハビリで付けた筋力の衰えが心配です。

特に不便なのがトイレ。体育館から遠く、授業中でも教室の前を通らないと行けません。さらに、女子トイレはL字形で通路が狭く、曲がるには車椅子を持ち上げてもらう必要が

あります。

今回より大規模な災害が起きたら、高齢者や障害者が避難所に詰めかけると思います。不便さで困らないよう、もう少しトイレ環境に配慮してもらえるとありがたいです。

メモ

災害時に避難行動や避難生活で支援を必要とする高齢者や障害者は多い。必要な支援が受けられなかったり、自力や介助者の力だけでは避難できずに諦めたりするケースもあり、社会全体で対策を考える必要がある。

この特集は渡辺諒（大阪科学環境部）、松本紫帆（大阪社会部）、猪飼健史、久保玲、川平愛、加古信志、木葉健二、平川義之（大阪写真部）、横田詞輝、大石真規子（大阪本社デザイン課）が担当しました。

福祉の仕事や学校を紹介 静岡で就職、進学フェア 中日新聞 2018年6月25日

来年卒業を控える学生や転職希望者に対し、県中部の福祉の仕事や福祉系養成学校の進学先を紹介する「福祉の就職&進学フェア」が二十四日、静岡市駿河区のグランシップであつた。



静岡市内で障害者施設や老人ホームを運営する法人の話聞く学生ら（中、左）＝静岡市駿河区で

各事業所の人手が不足する中、より多くの人に福祉関係の仕事へ関心を持ってもらおうと、県と県社会福祉協議会、県社会福祉人材センターが主催した。

老人施設や保育所、障害者施設などを運営する五十六法人がブースを出展したほか、履歴書用の写真撮影や就活用メークをアドバイスするコーナーも設置された。

各ブースでは法人の担当者が仕事の内容や待遇、やりがいを説明し、学生らが熱心にメモを取りながら聞いていた。

社会福祉人材センターの斎藤勝己部長は「二〇二五年までに、県内の福祉関係の仕事に従事する人を七千五百人増やす必要がある。多くの人に関心を持ってほしい」と話した。

三十日には、県東部で施設を運営する法人が集まるフェアが、沼津市大手町一のプラザヴェルデで開かれる。（瀬田貴嗣）

利用証を来年度導入へ 障害者ら向け駐車場で県 中日新聞 2018年6月25日 岐阜



県庁にある車いす使用者用駐車場（手前の三つ）と妊婦・乳幼児連れ駐車場。利用証を発行する制度の検討が始まった＝岐阜市藪田南で

公共施設や店舗などにある障害者らの専用駐車場を正しく利用してもらおうと、県は利用証を掲示する車だけを止めさせる「パーキングパーミット（PP）制度」の二〇一九年度中の導入を目指す。二十二日は岐阜市内で、障害者団体と大型店舗関係者、学識者らによる「県福祉のまちづくり推進会議」があり、内容について話し合われた。

車いす使用者、妊産婦ら向けの駐車場を健常者が使ってしまうことから、〇六年に佐賀県が初めてPP制度を導入。現在は三重、静岡、滋賀など三十六府県に広がっている。

県内ではこれまで、三十台以上の駐車場がある施設で車いす用を一台分以上確保するよう条例で定めていたほか、妊婦と乳幼児連れの人向けの駐車場の整備も推進。県内には計五千台分以上あるとされるが、不正な利用も目立つ。県は「性善説にのっとりながら専用駐車場を増やすことに重点を置いてきたが、ルール徹底を求める要望が増えた」とPP制度の検討を始めた。

素案では「ぎふ清流おもいやり駐車場制度」として、車いす使用者用の駐車場（幅三・五メートル以上）と、それ以外の歩行困難者向けの「ゆずりあい駐車場（おおむね二・五メートル以上）」を設定。県や市町村などが利用証を発行する。

二十二日の会議では、障害者団体が利用者の範囲拡大を求めたほか、利用証を発行する窓口の判断が難しくならないかや、店舗などが利用証の確認にどこまで責任を負うべきかなどを懸念する声も上がった。制度について「名称が分かりにくい」という指摘も。県は秋までに具体的な実施案をつくり、再びこの会議で意見を聞く。（鈴木智行）

BOOK 「優生保護法が犯した罪 子どもをもつことを奪われた人々の証言」=優生手術に対する謝罪を求める会・編 毎日新聞 2018年6月25日

旧優生保護法の問題点を丁寧に拾い上げた一冊。強制的に不妊手術を受けた人は1万6475人にも上る。被害者の一人、宮城県の60代女性が今年1月、国に損害賠償を求めて提訴したことから、政府は初めて実態調査をする方針を示した。

障害当事者や女性運動家、研究者らでつくる「求める会」は優生保護法が母体保護法に改正された翌年の1997年に結成。本書ではこれまでの活動をまとめたほか、提訴した女性の義姉や長年被害を訴えてきた別の女性▽優生保護法でも認められていない卵巣への放射線照射をされた女性▽施設職員らの証言―を収録した。国内の「優生」をめぐる法律の歴史、ドイツ、スウェーデン、オランダであった同様の施策、戦後の補償についても解説している。（現代書館、3024円）



障害児入所施設15歳少年に虐待 岐阜市など立ち入り 岐阜新聞 2018年06月24日

岐阜市茜部新所の障害児の短期入所施設で今月2日、利用者の少年（15）が男性職員ともみ合いになり、顎や肩にあざができていたことが23日分かった。同市と少年の住む自治体が施設に立ち入り、防犯カメラの映像などを確認。同自治体は虐待として県に報告した。

県などによると、2日夜に少年が使用を禁じられたパソコンを使おうとしたため、制止した職員とパソコン部品の取り合いになったという。現在、職員は自宅待機中で、岐阜市は施設への聞き取りを進めている。

同施設は取材に対し「何も答えられない」としている。

カルタで子どもの権利学ぶ ちがっていいんだ あなたとわたし

東京新聞 2018年6月25日

市民団体「群馬子どもの権利委員会」は、子どもの権利条約の精神を楽しく遊びながら理解してもらおうと同委員会が作った「子どものけんりカルタ」を使った、出前授業・教室を開く学校やサークルなどの団体を募集している。出前授業・教室は委員会のメンバーがカルタを持って出向き、無料で実施する。（竹島勇）

同委員会はいまでも子どものけんりカルタを使った出前授業・教室を玉村町の小学校や各地の子ども食堂で実施してきた。「最近、児童虐待やいじめなどの事件が続く中、今後は県内全域のさまざまな場で開くことで、子どもの権利条約について子どもにも大人にも理解してほしい」と同委員会事務局長の加藤彰男（てるお）さんは話す。



子どものけんりカルタをする子どもたち（群馬子どもの権利委員会提供）

条約で守るよう定めた「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の中でも、子どもたちに身近なことを理解しやすいように、と読み札の言葉にした。絵札は内容をイメージしている。

通常のおおむね小学生で、カルタ遊びとメンバーによる権利や人権などについての解説付き。時間は四十五分から一時間程度だが、対象者や状況に応じて柔軟に対応する。

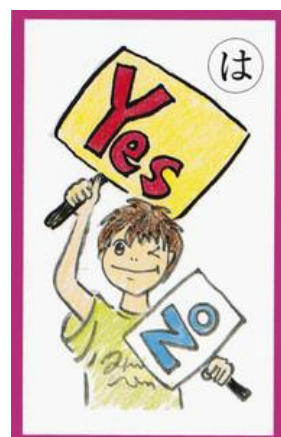
参加した小四の女兒は委員会に『ちがっていいんだ あなたとわたし』が、とても好きです。何でかという、一人一人ちがっていいんだな、自分らしくいけばいいんだなと思えるからです。楽しかったし、心にささった言葉がたくさんありました」と感想を寄せた。

委員会では開催団体を学校、学童クラブ、サークル、子ども食堂などを想定しているが、加藤さんは「そのほか、どこへでも出前いたします」と広く募集している。申し込み、問い合わせは加藤さん＝電 0270（20）2059＝へ。

カルタの絵札の1枚（群馬子どもの権利委員会提供）

◆読み札の例

- （あ） 遊びは子どものエネルギー
- （か） 各地の学校に子どもの権利を
- （さ） 差別されない差別もしない
- （た） たばこは吸わないからだに悪い
- （な） 長い人生自分できめる
- （は） はっきり伝えて子どもの意見
- （ま） まちがいなんてだれにもあるよ
- （や） やさしい心で支えあう
- （ら） 乱暴するなよ話せばわかる
- （わ） わかってほしい子どもの心



<子どもの権利条約と「カルタ」> 「児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）」は、子どもの基本的人権を国際的に保障するための具体的な事項を定めた。1989年の国連総会で採択され、90年に発効。日本は94年に批准した。群馬子どもの権利委員会は90年代からカルタを作ってきたが改定を重ね、現行の新版・オールカラー「子どものけんりカルタ」を2014年1月に発行した。

有明抄 自己肯定感

佐賀新聞 2018年6月25日

育児に悩む母親の孤立や虐待問題を書いたところ、記事を読んだお母さんから、「子育てがテーマの講演会があるので聞きに来ませんか」という内容の手紙をいただいた◆場所は唐津市相知町の交流文化センター。子育て中の母親らでほぼ満席。講師の心療内科医明橋大二（あけはしだいじ）さんは著書が400万部を超すベストセラーというから、ご存じの読者も多いかもしれない◆明橋さんが強調したのが自己肯定感の大切さ。「自分は必要な存在だ。だから生きていいんだ」。そういう気持ちのことだ。しかし、日本の子どもは外

国と比べ、自己肯定感の低さが突出しているという。しかられすぎの子ども、ダメなところばかり指摘される子ども◆幼い頃に自己肯定感が育まれていないと「生きる価値がない」「自殺したい」と思うようになる。心の土台がないから「勉強だ、しつけど」と言っても身につかない。自分を大切に思えない人間が、どうして人を思いやることができようかと◆依存と自立を行き来する子ども。甘えを受けとめてもらった子どもは自立する。できないことを手助けしてもらうことで他人への信頼感が生まれる。子の気持ちをくんで言葉にして返すことも大事。泣いている赤ちゃんは抱き癖なんか気にせず、しっかり抱いて「さみしかったんだね」と声をかけてあげてください。(丸)

【主張】児童虐待 支援渋る実態を直視せよ 産経新聞 2018年6月25日

児童虐待の報道が流れるたびに胸を痛み、再発防止を誓う。それを何度繰り返してきたか。長らく、子供を救うための十分な人や金を投じてこなかった。その現実を国は直視すべきである。

東京都目黒区で5歳の船戸結愛(ゆあ)ちゃんが死亡し、保護責任者遺棄致死容疑で両親が逮捕された。政府は事件を受けて再発防止の関係閣僚会議を開いた。7月中に児童相談所(児相)の体制強化など、抜本的対策をまとめる。

この事件では、転出元の香川県の児相から転入先の東京都の児相に、過去の経緯を含めた引き継ぎがあったが、情報を生かせなかった。転居時のルールに従っても児相の対応には温度差がある。結愛ちゃんの場合、警察との情報共有も機能しなかった。

虐待は網の目を細かくしないと防げない。児相の案件を警察と共有する都道府県が増えている。高知県、愛知県などは全件を共有している。親との信頼関係を構築できないとして、これに消極的な意見もある。だが、子供の命を守りきれしていない実態を放置することはできない。

児相が対応した児童虐待の相談は、平成11年度に1万1631件だったのが、27年度には10万3286件へと約9倍に増えた。これに見合う体制となっていない。児相の数は174カ所から208カ所と2割しか増えず、児童福祉司も1230人だったのが2934人と2.4倍どまりだからだ。

児童福祉法改正で、都道府県に加えて中核市や特別区でも児相を設置できる。だが財政や人繰りなどもあり数が増えない。専門職拡充も決まったが、一朝一夕には育成できない。これまで充実を後回しにしてきたツケが来ている。

保護された子供が置かれる環境も厳しい。海外では、小規模のグループホームで養育する時代を経て、今は里親委託が主流だ。日本ではいまだに多くの子供が大規模施設での集団処遇である。人も金も社会の理解も不十分なまま、保護や養育は関係者の熱意と献身に任せている。

日本社会事業大学の調査によると、日本が社会的養護にかかる費用は国内総生産(GDP)比でわずか0.02%である。ドイツは1桁多く、米ワシントン州は2桁多い。親の庇護(ひご)を受けられない子供を社会的に支援する。それを渋ることがあってはならない。

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も

